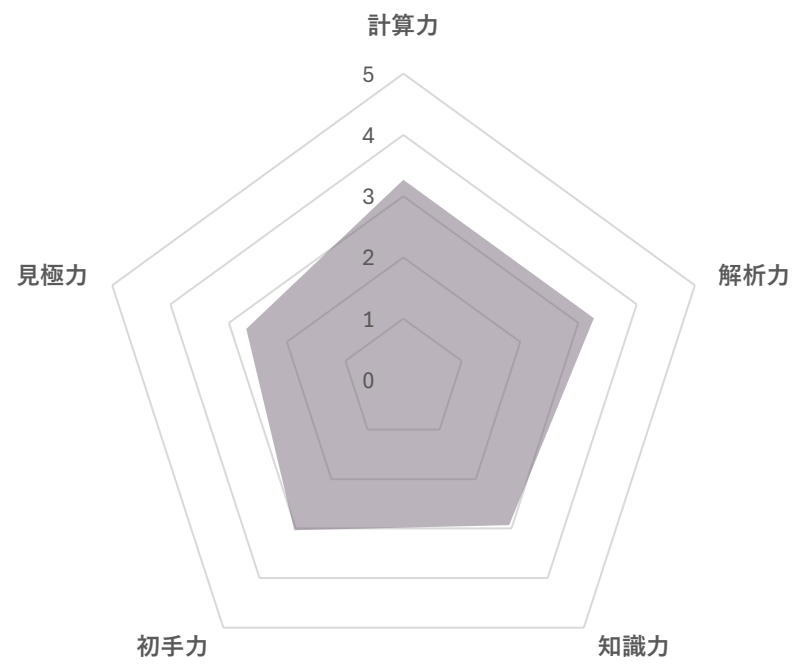
2025 年度　2月2日　実施　私立　福岡大学　医学部　講評　数学

総合分析

試験区分	一般

制限時間	90分	大問数	全 3 問

合格に要する能力（5段階）



出題分野

数学 I	17%
数学 A	11%
数学 II	19%
数学 B	8%
数学 III	33%
数学 C	11%

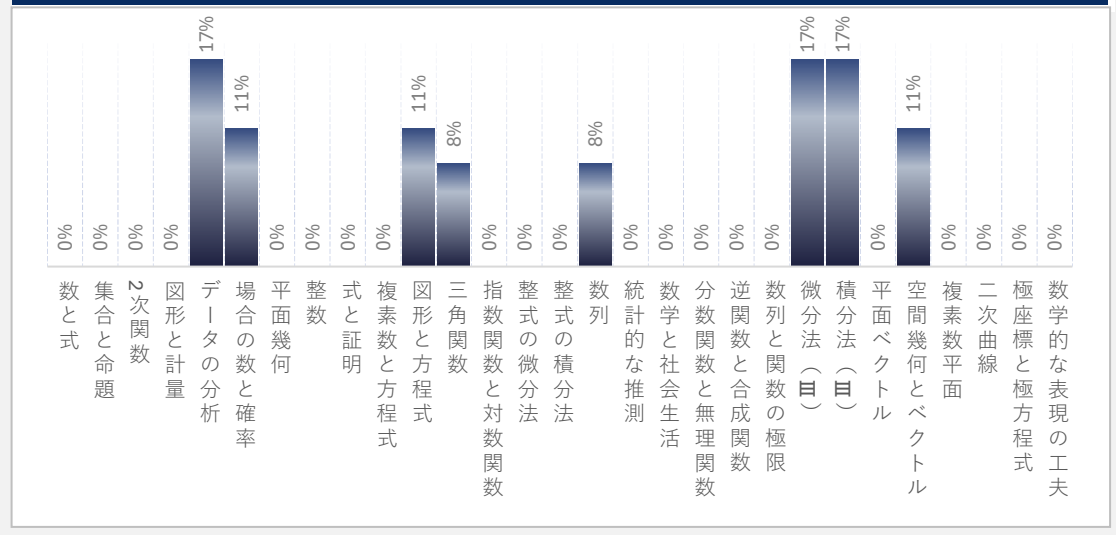
本年度出題テーマ一覧

第 1 問	小問集合
第 2 問	小問集合
第 3 問	2曲線で囲まれた面積

本年度 解答形式

答えのみ記述 67%　論述…

本年度 出題詳細分類



合格に要する能力（5段階）

計算力	3.1	高度な計算をやり遂げる力
解析力	3.1	問題文を正しく読み取る力
知識力	2.7	解くことに必要な知識の量
初手力	2.8	初手の難しさ
見極力	2.5	解きやすい問題を選択する力

特殊問題の有無	記述あり	証明なし
統計なし	数IIIあり	長文なし

特記事項	特になし

総合評価

難度	2.8	最難を 5 とする問題自体の難度	標準
分量	70分	完答に要する時間（制限時間は90分）	やや少ない

一次合格に必要な正答率（予想）	72%
高い正答率を要する	

入試の特徴と対策

- 使う知識は難しくないが、計算量が多い。面倒でも常に自力で求値しよう。
- 入試問題としてありふれた題材が多い。単純に演習量で十分に対策できる。
- 少ない単元の知識で解けるものが多い。単元ごとに公式を確認しておこう。

入試から見る大学が求める学生像

例年は見た目以上に計算量が多く、最終的な答えを出し切るのが困難なものもありましたが今回は計算量も例年に比べて非常に少なかった。第 3 問の微積分も例年より軽く、例年よりも高得点が必要なセットだろう。
標準的な勉強をしっかりとし、ミスが少ない学生を求めていると考えられる。